

近赤外モバイル成分分析器

M011-02

640-1050nm の近赤外線 (NIR) によって
魚や肉等の脂質成分を非破壊計測

概要

計測対象に近赤外線 (2灯式) を照射し、非破壊で成分計測。
有線 (USB) 又は無線 (Bluetooth) にてPCやモバイル端末
と接続し波長毎の強度情報を取得。
各波長の吸光度変化1次、2次微分から目的の成分算出。

特徴

- 近赤外波長域の吸光度計測による成分算出が可能。
- 超小型センサにより小型・軽量。
- Bluetoothによりモバイル端末と無線で連動。
- 取得データはcsv形式で出力されPCにて編集分析が容易。
- 成分分析に必要な検量線作成機能を標準装備。
- 検量線魚種 マアジ、マサバ、アカムツ、マアナゴ、切身
(準備中: かに、マフグの雌雄判別 他)



用途

- 魚や肉の油脂成分分析など

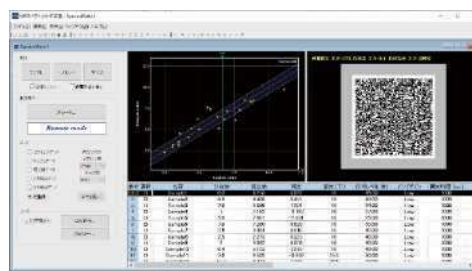


仕様

項目	内容
波長範囲	640nm ~ 1050nm
検出器タイプ	近赤外分光器
スリットサイズ(mm)	75×750 μ m
波長分解能(半値幅)	15nm(max.)
波長再現性	-0.5 ~ +0.5nm
波長温度依存性	-0.05 ~ +0.05nm/ $^{\circ}$ C
サンプリング時間	20 ~ 10,000ms
入射強度 (λ =850nm時)	10E ⁻¹² ~ 10E ⁻⁷ W
近赤外発光源	近赤外線ランプ2個
A/D分解能	16bit
出力波長分解能	2nm
駆動電源	バッテリー電源 (5V)
出力表示	波長、光強度、1次微分、2次微分
制御方式	本体ボタン又はUSB/Bluetoothによる遠隔制御
データ転送	USB又はBluetooth経由
寸法	Φ 45×129mm (本体胴体部)
重量	300g (バッテリーを含む)
使用温湿度範囲	5 ~ 35 $^{\circ}$ C、相対湿度30 ~ 80% (結露無きこと)
備考	先端受光キャップ部のみ防水機構 装置の分光感度校正用に白色板が標準添付

ソフトウェア

- 露光間隔及びゲイン等の計測条件の設定
- 計測結果のリアルタイムグラフ表示
- 計測データはCSV保存
- モバイル端末により現場で脂量測定が可能
- 成分分析値と測定波形から検量線作成が可能 (オプション)



検量線の作成PC画面



脂量の端末表示

外形寸法



オプション品:

- Liイオンバッテリー18650規格品
- P001-01 検量線作成ソフトウェア (検量線作成者のみ)
- C005-01 モバイル端末器
- P002-01 モバイル端末器ソフトウェア
- C005-02 シングルチャージクレードルセット
- C005-03 アームマウント
- C005-04 ホルスター

構 成 品



用途別構成例

1 全構成成品セット		
NIR本体	M011-02	1
Liイオンバッテリー2本組		1
Liイオンバッテリー充電器		1
検量線作成ソフトウェア	P001-01	1
モバイル端末器	C005-01	1
端末器用充電器一式	C005-02	1
端末器ソフトウェア	P002-01	1
2 検量線作成者向け		
NIR本体	M011-02	1
Liイオンバッテリー2本組		1
Liイオンバッテリー充電器		1
検量線作成ソフトウェア	P001-01	1
3 現場での脂量測定者向け		
NIR本体	M011-02	1
Liイオンバッテリー2本組		1
Liイオンバッテリー充電器		1
モバイル端末器	C005-01	1
端末器用充電器一式	C005-02	1
端末器ソフトウェア	P002-01	1

● 本仕様、外観は改良のため予告なく変更することがあります。



OMT 株式会社 オプトメカトロ
 〒430-7707 静岡県浜松市中区板屋町111-2
 浜松アクトタワー7階

TEL.053-401-2070 FAX.053-401-2071

Mail : info@opt-mt.com URL : <http://www.opt-mt.com>

Update : Mar.2021